

こんにちは、箕輪進修高校です
うえのばやしだより



4月

新年度が始まりました。
今年度もよろしくお願ひします。

学校長挨拶

「うえのばやし」をご覧の皆さま、こんにちは。3年目となりました箕輪進修高等学校長の小林です。どうぞよろしくお願ひいたします。

桜の開花が観測史上最速という中、4月5日に始業式、6日に入学式を挙行し、新たな「箕進丸」が出航しました。一昔前は、長野県の入学式には桜はまだ蕾でしたが、近年は、満開の桜の中で始業式や入学式を行うことが増えてきました。ドラマを見て憧れていた「満開の桜の中の入学式」は、華やかさも増しとても素敵ですが、地球温暖化ということ考えると、少し心配にもなります。

入学式では86名の新入生を迎え、合わせて全校生徒288名で、今年度の「箕進丸」はスタートしました。期待と不安が入り混じった表情を見せていた新入生も、これから徐々に高校生活に慣れて、生き生きと元気に高校生活を送ってくれることでしょう。

入学式では、「今、胸に抱いている希望や目標を、今日から始まる高校生活で、持ち続けてください。そして、心に抱いた「初心」を忘れずに、全力で高校生活に打ち込んでください。」とエールを贈らせていただきました。そして、学校目標である「一人ひとりが互いを認め合いながら、自分のペースで意欲的に学び、社会で自立し活躍できる力」を意識して学んでいくことをお願ひしました。特に「一人ひとりが互いを認め合う」ことを大切にし、そのために、まずは自分自身をよく知ること。そして、自分と違う他者の存在を意識することを大事にしてほしいと伝えました。そのうえで、自分とは違う他者の存在を意識し、認め合うことが成長につながるという話をさせていただきました。

本校は今年、学校創立百周年を迎えます。一人ひとり、三年間あるいは四年間の在籍ですが、多くの先輩方から、脈々と伝統を受け継いできた歩みが、百年という大きな積み重ねとして結実しています。これらの歴史や伝統を大切に受け継ぎながら、日々の高校生活を、明るく楽しく過ごし、一人ひとりが大きく成長してくれることを期待しています。

今年度も生徒一人ひとりの成長のために、教職員一丸となって支援体制を整え、保護者の皆様、地元の皆様から愛され、信頼される学校を目指して更なる努力を続けて参ります。今後とも本校の取組みに、変わらぬご支援、ご協力をたまわりますようよろしくお願ひ申し上げます。



令和5年4月吉日 長野県箕輪進修高等学校長 小林敏明

入学式



4月6日、満開の桜のもと箕輪進修高校入学式が行われました。今年度は、Ⅰ部クリエイイト工学科17名、Ⅰ部普通科37名、Ⅱ部普通科27名、Ⅲ部普通科5名、計86名が入学しました。



新入生の新たに始まる高校生活に対する希望や期待が、新型コロナウイルスという暗く長いトンネルに光をもたらしてくれると期待しています。そして、箕輪進修高校で新しい学校の歴史と自分自身の歴史を築いてもらいたいと思います。ようこそ、箕輪進修高校へ！

Ⅰ・Ⅱ部 新入生歓迎会

4月11日、生徒会主催による新入生歓迎会が行われました。Ⅰ・Ⅱ部の全生徒が体育館に集まり、生徒会入会宣言が行われました。1年生代表生徒の挨拶では、「生徒会活動や部活動に積極的に参加し、1日でも早く学校生活に馴染めるように努めていきたい。」と意気込みを述べていました。



Ⅲ部 対面式

4月7日、Ⅲ部生徒会主催による対面式がおこなわれました。教職員・生徒全員で新入生を温かく迎える様子をご覧ください。



箕輪進修高校ホームページ

<https://www.nagano-c.ed.jp/minowa/>
箕輪進修高校の情報が満載。ぜひご覧ください。
学校に対するご意見・ご要望は、トップページの
【問い合わせメール】に送信してください。

